

第 53 回番組審議委員会議事録

1. 開催年月日 令和 3 年 7 月 14 日（水）午後 10：30～11：30

2. 開催場所 和歌山県田辺市宝来町 8-21 泉ビル 2 階

3. 委員の出席 委員総数 6 名 出席委員 6 名

出席委員の氏名 野村悠一郎、森下憲一、橘智史、安達克典、坂本耕作、小倉拓

欠席委員の氏名 なし

放送事業者側出席者氏名 泉清、生田奈穂

リモート参加：安田豊、角田圭三

欠席者氏名 洞周作、大崎健志、濱田由希子

議題 1) 局側挨拶（現状報告）

2) 議題

☐番組聴取

5 月 28 日(金)に放送した番組「がんばろか。～夢奈（せりな）の音楽バカリ～」のダイジェストと、7 月 7 日(水)「お昼ですよ！」内で行った南紀支援学校からの中継レポートのダイジェストを聴取、ご意見・ご感想

3) その他番組への質問・意見

4) 今後の放送に対する意見・要望

5) その他

局側挨拶・報告

1. 局側挨拶

泉：本日はお集りいただきありがとうございます。今年も和歌山ファイティングバーズのホーム開催の試合を実況生中継行っておりまして、梅雨時期ではありますが今のところ順調に出来ています。昨年からはじめた国家独唱と始球式の様子も中継レポートを入れながら放送しています。田辺ロータークラブの方や東洋中学校合唱部の生徒さんなど様々な方が参加いただいています。先日の試合はナイターで観客数も多く、勝利をおさめた試合だったので大変盛り上がりました。そして営業活動といたしましてはまだまだコロナ対策として縮小し、助成金を受け取りながらなんとかやっております。

2. 議題

～番組聴取～

泉： 地元のアーティストを応援していこうという取り組みと、南紀支援学校でのレポートの様子をお聴きいただきました。いかがでし

ようか。

橘：中継内で使われていた音楽とかはその都度著作権料を支払っているのですか？

泉：うちのようにな小さなコミュニティ放送局では包括契約という契約で年間一括で支払っています。そして何日か分の使用した音楽を調べてジャスラックへ報告しています。そのデータを元に年間でどれくらい使用しているのか割り出していますが、結局年間売り上げに対する掛け率になっています。将来的には、機械を通して使用した曲がわかるようなシステムを使って全曲申請という時代に入るのではないかという話も業界ではあります。

安達：今回は南紀支援学校でしたが、他の学校を回ってレポートする予定はないのですか？

泉：今の人員体制ではなかなか自分たちから仕掛けていく事が難しくいのでそういった取り組みは出来ていませんが、何かきっかけがあって取材したいなと思った時には日程調整して行かせてもらっています。

安達：各小中学校で独自の取り組みがあると思うので、その様子を紹介してもらえたら地域も盛り上がって良いんじゃないかと思いま

した。

安田：南紀支援学校では ICT が整っていて ZOOM などを使っているという話が生徒の話にもありましたが、今の小中学校も全員にタブレット端末が配布されましたし、新しい授業の取り組みがされています。希望があれば FM TANAEB が学校の様子を中継させてもらったり、取材に行った様子を収録して放送する方法もあるかと思います。こういった取材が入る事で、子どもたちも ICT 機器をうまく使いながら楽しく取り組むことが出来るかもしれませんね。是非考えていきたいです。

小倉：その時々の時期にあるイベントとかを中継出来たら面白いかなと思いました。先日、龍神小学校で田植えをされていたというような話題を Facebook で見かけましたが、そんな時に現場に行って子どもたちの声をインタビューしてほしいですね。学校によっては独自でやってる行事などもあると思うので面白いと思います。

泉：この辺りでは梅干し漬ける学校もありますからね。子どもたちの生の声がラジオから聞こえてくると元気がもらえると思います。

小倉：学校だけではなく、公民会事業として行っている地域もイベントもあるので公民館と連携している事も多いかと思います。

泉：学校や地域の方たちがラジオを活用する、できるという事をもっと周知して意識してもらえるようにになりたいです。

安達：夢奈さんは最近デビューされたのですが？

泉：2017年頃からとなっています。以前は大阪を拠点にされていましたが、コロナの影響もあり今は田辺に帰ってきてアルバイトをしながら音楽活動もされています。

坂本：夢奈さんが出たいと言われたのですか？

泉：いえ FM TANABE から企画してお願いしました。地元のアーティストを発掘してプロモーションし有名になってもらう事で地域活性化出来ないかと考えています。これまで FM TANABE では番組制作は一人で行っているのでディレクターやプロデューサーという立場の者はいませんでした。今回は夢奈さんを中心に数名のスタッフを配置して、事前に打ち合わせや収録をして編集し放送するという形をとっています。

坂本：コロナ禍なのでなかなか難しいところもあるかと思いますが、夢奈さんがどういったところで弾き語りされているのかとかライブ情報などを SNS とかで知れたらいいなと思いました。あと、FM TANABE のホームページからリンクで飛べるといいんじゃないで

しょうか。

生田：番組専用のアカウントを作って **Twitter** など番宣や夢奈さんの活動情報なんかをお知らせしたりはしています。ただ、**FM TANABE** のホームページからは **SNS** の誘導が出来ていないので今後掲載していきたいと思います。

安田：いただいたご意見は是非、実現させていきたいと思います。

3.その他番組への質問・意見

特になし

4.今後の放送に対する意見・要望

特になし

5.審議機関の答申または改善意見に対して採った措置及びその年

特になし

6.審議機関の答申または意見の概要の公表方法

内容：審議内容について公表

方法：ホームページ掲載 (<http://www.fm885.jp/>)

7.その他参考事項

特になし